



そうぞうの げんり

使徒4:12 この方以外には、だれによても救いはありません。天の下でこの御名のほかに、私たちが救われるべき名は人に与えられていないからです。」

ていこくれいはいの ための さんび/イエスは わが いのち (93ばん)

そとからみると なにも もんだいが ないかのように
みえる ひともいます。しかし このよの すべての ひとは
かみさまに あえないなら しあわせに なることは
できません。なぜなら かみさまが にんげんを そうぞう
されたとき かみまと ともに いれば しあわせに
なるように そうぞうされた からです。

さかなは みずで、 きは じめんで しあわせな ように
ひとは かみまと ともにいれば しあわせに なることが
できます。かみさまを はなれて でてきた すべての
もんだいを かいつけして サタンを ふみくだく
イエス・キリストを しんじる ひとだけが かみまと
ともに いることが できるのです。



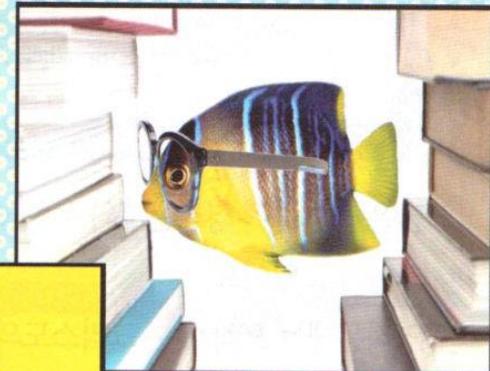
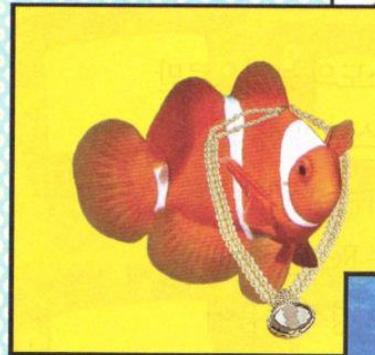
きょうのいのり

ちちなる かみさま！ありがとうございます。イエス・キリストを とおして
かみまと ともにいる かみのこどもに なさせてくださいって ありがとうございます。
わたしが しって すべての ひとが インマヌエルの
しゆくふくを あじわうことが できますように。
イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン

よくできました

◆どの さかなが まことの しあわせを あじわって いますか

1. かしこい さかな



2. おかねもちの
さかな



3. みずのなかで
いきている さかな

きょうの みことば

かようび

25

じゅうじかの ちから

使徒17:16～18 エピクロス派とストア派の哲学者たちも幾人かいて、パウロと論じ合っていたが、その中のある者は、「このおしゃべりは、何を言うつもりなのか」と言い、ほかの者は、「彼は外国の神々を伝えているらしい」と言った。パウロがイエスと復活とを宣べ伝えたからである。(18)

ていこくれいはいの ための さんび/ よを あゆみて たおるとき (509ばん)

おおくの ひとたちが れいてきもんだいと ぐうぞう
すうはいで くるしみの なかで いきています。
れいてきもんだいは ただ イエス・キリストの ちからで
だけ かいけつすることができます。
イエス・キリストの じゅうじかは サタンの ちからを
かんせんに くずされる ちからです。
イエス・キリストの ちからを しんじる レムナントは
かみのこどもの けんいを もって れいてきな
たたかいで しょうりする ものです。



きょうのいのり

ちちなる かみさま！ありがとうございます。わたしの まわりで れいてき
もんだいと ぐうぞうに おさえられている ひとを みることが
できますように。そして そのひとびとに すべての もんだいを
かいけつされた イエス・キリストを つたえる でんどうしゃに
ならせてください。
イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン

まわりに れいてきもんだいと ぐうぞうに おさえられている
ひとが いるのか パパとママと はなしをして みて
そのひとたちの なまえを かきましょう。

よくできました



そして いっしょに おいのり しましょう

きょうの みことば
すいようび 26

で　あ　い　の　し　ゅ　く　ふ　く

使徒18:1～4 その後、パウロはアテネを去って、コリントへ行った。ここで、アクラというポント生まれのユダヤ人およびその妻プリスキラに出会った。クラウデオ帝が、すべてのユダヤ人をローマから退去させるように命令したため、近ごろイタリヤから来ていたのである。パウロはふたりのところに行き、(1-2)

ていこくれいはいの ための さんび/ ちから　の しゅを (21ばん)

4がつに なれば あたらしい かんきょうの なかで
あたらしい で　あ　い　の　し　ゅ　く　ふ　く　を あじわうよ　う　に
なります。クラスも いちがくねんずつ うえに な　つて
し　よ　う　が　っ　こ　う　に いくよ　う　に も な　り　ま　す。
かみさまが そなえられた で　あ　い　の　し　ゅ　く　ふ　く　を
あじわうよ　う　に いのる レムナントに な　り　ま　し　よ　う。
わたしに ふくいんを おしえてください　せんせい
わたしが ふくいんを つたえる ともだちに あ　え　る
よ　う　に いのる レムナントに な　り　ま　し　よ　う。

きょうのいのり

ちちなる かみさま！ありがとうございます。で　あ　い　の　し　ゅ　く　ふ　く　を
く　だ　さ　つ　て あ　り　が　と　う　ご　ざ　い　ます。あ　た　ら　し　く あ　う せ　ん　せ　い、ともだちと
な　か　よ　く　で　き　る　よ　う　に さ　せ　て　く　だ　さ　つ　て ふ　く　い　ん　を つ　た　え　て
う　け　い　れ　る で　あ　い　の　し　ゅ　く　ふ　く　を く　だ　さ　い。
イエス・キリストの おなまえによ　う　て お　い　の　り　し　ま　す。アーメン

よくできました

あたらしい が　っ　き　に な　れ　ば あ　た　ら　し　く
あ　う　よ　う　に な　る ひ　と　は だ　れ　か　な。
か　み　さ　ま　が く　だ　さ　る で　あ　い　の　し　ゅ　く　ふ　く　に
か　ん　し　や し　な　が　ら か　い　て　み　よ　う

1. た　ん　に　ん　の せ　ん　せ　い
- 2.
- 3.
- 4.
- 5.
- 6.





レムナントの みことば こくいん

申命記6:4~7 聞きなさい。イスラエル。主は私たちの神。主はただひとりである。心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。私がきょう、あなたに命じるこれらのことばを、あなたの心に刻みなさい。これをあなたの子どもたちによく教え込みなさい。あなたが家にすわっているときも、道を歩くときも、寝るときも、起きるときも、これを唱えなさい。

ていこくれいはいのための さんび/ せかいじゅうに のべつたえよ (268ばん)

しんめいき 6 しょう 4 せつから 7 せつの みことばに
そのとおり したがって みましょう。

かしを かんがえながら かみさまに さんびを して
いのって けんきんも じゅんびしましょう。

みことばを つたえてくださる ぼくしせんせいと
でんどうしせんせいの ために いのって

きく みことばの ひとつひとつが わたしの みことばに
なるように しゅうちゅうしましょう。

いえの なかの あちこちに せいしょの みことばを
かいて はっておいて すわったとき よこに なっている
とき あるくときにも みことばを あんしようして
かみさまに えいこうを ささげましょう。



きょうのいのり

ちちなる かみさま！ありがとうございます。わたしに みことばを くださいって
ありがとうございます。かみさまの みことばを すわっているときも
おきていくときも どこでも よんでも もくそうする レムナントに
ならせてください。イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。
アーメン

「イエス キリスト」が かんぜんに なるように
ただしい もじを ひろいながら すすんでみましょう。

よくできました





かんしゃと えいこうを ささげる レムナント

使徒1:8 しかし、聖靈があなたがたの上に臨まるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。」

ていこくれいはいの ための さんび / このみの いくるは (351ばん)

2がつ いっかげつの あいだに けいかくして じっせん
したことは なんですか。

かみのこどもに なった みぶんと けんいを あじわって
ちょうせん しましたか。

いつ どこでも わたしと ともに おられる かみさまは
レムナントを みことばで みちびかれ でいいの
しゅくふくを とおして レムナントが しなければ
ならないことと しては ならないことを おしえて
くださいます。

なにも しないしないで いのれば かみさまの みちびきに
したがっていく レムナントに なります。



きょうのいのり

ちちなる かみさま！ありがとうございます。なにも しんぱいしないで
いのることが できる かみのこどもに なさせてくださいって ありがとうございます。
みことばを とおして せいれいの みちびきを うける
レムナントに なさせて ください。

イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン

レムナントは でんどうしゅです。
えに きれいな いろを ぬって まちの
でんどうたいしようしゅが だれなのか かんがえてみましょう。

